

ミカン樹の落葉防止対策

小山 一夫

ミカンの樹が健全に生育して高収益をあげるためには、適地適作にそって栽植されることが必要である。しかし、現在栽植されているミカン園の中には、必ずしも、それらの条件を満しておらず、特に、気象条件に恵まれた土地で栽培されている面積は比較的少ない。わが国は冬季の季節風が強く、また、年に数回台風の襲来もあり、強風に対して十分な対策が必要である。本学附属農場も強風の頻度が高く(表-1参照)、発芽誘引後のブドウの枝が折れたり、あるいは、ミカンの新葉が損傷して落葉を早めるなどの被害が多い。そこで、これらの被害を防止するための資料を得る目的で、ミカン樹の落葉防止対策について調査した。

なお、この資料は昭和59年度中国四国地区大学附属農場協議会(松山)において発表した。以下に主要事項を表示する。

1. 附属農場における最大風速を表-1に示した。
2. 防風資材別防風垣からの距離と落葉率を表-2に示した。
3. 防風資材別の落葉経過を図-1に示した。
4. 防風垣の経済性を試算して表-3に示した。
5. 樹体被覆防風資材の経済性を試算して表-4に示した。

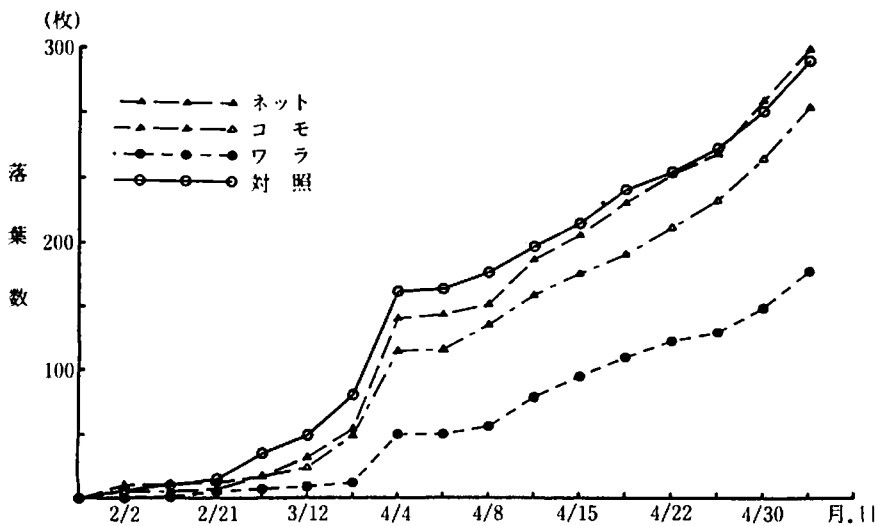


図-1 防風資材別落葉経過

表-1 附属農場における最大風速

1983年 (m/s)

日 \ 月	11	12	1	2
1	7	7	6	7
2	5	9	6	9
3	3	8	14	9
4	7	6	9	3
5	2	9	8	3
6	6	4	6	10
7	8	7	7	10
8	6	5	7	8
9	9	8	10	8
10	2	9	9	6
11	7	13	6	5
12	11	7	4	6
13	8	8	7	3
14	4	7	7	6
15	5	7	7	8
16	11	7	9	5
17	14	9	6	4
18	11	7	5	6
19	6	8	6	6
20	4	7	6	3
21	3	3	5	4
22	10	7	7	9
23	4	10	4	5
24	8	8	4	11
25	8	10	9	9
26	11	5	9	8
27	8	5	8	9
28	8	10	7	4
29	3	4	7	9
30	13	10	6	
31		15	9	
7 m/秒以上の回数	17	24	18	14

表-2 防風資材と落葉率

防風山からの距離 \ 処理区	ワラ (%)	コモ (%)	ネット (%)	対象 (%)
12m	6.69	61.27	67.33	54.65
6 m	11.90	58.05	47.23	86.42
2 m	25.86	21.70	20.95	73.93

備考：ワラ区は樹体被覆

表-3 防風垣の経済性

(10a 当り)

区分 資材他費用	ネ ッ ト		コ モ	
	金額	備考	金額	備考
ネット コモ	10,000円	②200	5,000円	50枚②100
小 計	10,000 (2,000)	耐用年数5年	5,000 (5,000)	耐用年数1年
支 柱	7,000	4 mおき 14本②500	9,000	3 mおき 18本②500
支柱棒 竹	7,000		9,000	
針金8#	2,420	上下110m	1,210	上は竹,下8#の針金
針金16#	45	10m	90	20m
フェルトロープ			600	1巻100m
ネットクリップ	400	40個②10		
小 計	16,865 (5,622)		21,900 (7,300)	
労働費 初年度	12,000 (4,000)	3人②4,000	16,000 (5,333) (4,000)	4人②4,000 毎年コモかけかえ1人
合 計	11,622		21,633	

表-4 樹体被覆防風資材の経済性

区分 資材他費用	ワ ラ		白 布		コ モ	
	金額	備考	金額	備考	金額	備考
材料費	5,000円	1本2kg②30 (10a/250本) 2/3肥料として	10,000円	②100 500m 耐用年数5年	8,333円	②100 耐用年数3年
フェルトロープ			600		1,200	
小 計	5,000		10,600		9,533	
労働費	8,000	2人	2,000	0.5人	4,000	1人
合 計	13,000		12,600		13,533	
透過率	5-30%		15%		10%	